

としょかんたんけんたい — ほんぽーとのヒミツをみつけよう —

1年生活科 9月～10月 39Q〈13時間〉
附属新潟小学校 教諭 三星 雄大

1 本単元で目指す姿

図書館を自分とのかかわり度とらえながら、図書館に対する気付きの質を高める子ども
 具体的には、図書館の働きに着目し、自分の思いや願いを実現しようとする「見方・考
 え方」を生かし、図書館に関する個別的な気付きと効果と関係付けて考えることを通して、
 自分を含めたどの利用者にとっても利用しやすい場所だと気付く姿。

2 本単元で育成する資質・能力（評価基準）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
生活科	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館に関する個別的な気付き ○図書館に関する関係的な気付き 	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの活動と比較して考える力 ○図書館に関する個別的な気付きと効果と関係付けて考える力 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共の意識をもって適切に利用しようとする態度

3 関連する学習

[第1学年] 生活科
 がっこうたんけんたい
 —すてきな○○さん—
 — 内容 (1) —



[第1学年] 生活科
 としょかんたんけんたい
 —ほんぽーとのヒミツをみつけよう—
 — 内容 (4) —

4 単元の計画

	【学習活動】☆資質・能力	【働き掛け】	Q
生活科 (1次)	<ul style="list-style-type: none"> ○ ほんぽーとにある本に関心をもつ。 ・附属小学校にはない本だ。初めてだけれどとても面白かった。 ○ ほんぽーとにある本に関心をもち、本を借りに行く。 ・行ってみたい。紹介してもらった本以外にも楽しい本がたくさんあるって聞いたから楽しみだ。 ○ ほんぽーとに行き、本を借りる活動において楽しかったことを記述する。 ・今日は、物語の本を借りました。とても楽しかったです。 ○ 自分にとっての意味を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○ ほんぽーとは、また行きたくなる場所です。だって、私が好きな本がたくさん置いてあるからです。☆生活科①</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 読み聞かせの活動に対する気持ちを発表する。 ・楽しそうだからやってみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 入学当初から毎朝、本の読み聞かせを行い、その感想を伝え合う場を設定している。 ◆ ほんぽーと中央図書館にある本の読み聞かせを行う場を設定する。 ◆ ほんぽーとに本を借りに行くことを提案し、複数回ほんぽーとへ行く場を設定する。 ◆ 楽しかったことを問い、ワークシートに記述させる。 ◆ ほんぽーとは、自分にとってどのような場所かを問う。 ◆ 図書館司書が本の読み聞かせをしてくれることを伝える。 	15 Q 5 時間

生活科 (2次)

○ 次の活動に向けた思いや願いをもつ。

○ 今日のヒミツは、子ども図書館の中のことだった。ほんぼーとには、もっとたくさんのヒミツがあると思うから知りたい。
◎見方・考え方

○ 「見方・考え方」を生かし、追究の視点を明確にする。

○ 1階は、これまで行ったことがある。だから、2階にたくさんヒミツがありそうだ。2階に行くルートにしよう。友達が言っていたDVDコーナーがヒミツかもしれない。
◎見方・考え方
②思考力・判断力・表現力

ほんぼーとのヒミツを見つけに行こう (学習課題)

○ グループに分かれて「ほんぼーとヒミツ発見ツアー」を行う。

○ お年寄りの人が新聞コーナーにたくさんいた。
①知識・技能

○ 図書館に関する個別的な気付きと効果をロイロノートにまとめる。
☆協働性
☆ツール活用能力

○ お年寄りの人が新聞コーナーにたくさんいた。僕のおじいちゃんも使っていると言っていた。色々な新聞があって使いやすいからだ。
②思考力・判断力・表現力

○ 「ほんぼーとたんけんにつき」の形式で学習をまとめる。

○ ほんぼーとのヒミツを二つ紹介します。一つ目は、お年寄りがたくさんいることです。たくさん種類の新聞があるから、色々な人が読みに来ます。二つ目は、勉強できる場所がたくさんあります。だから、中学生や大人もたくさんいます。ほんぼーとは、たくさん人がいてみんなが気持ちよく使える場所です。ヒミツ発見ツアーをしてみて初めて分かりました。ぼくは、ほんぼーとが大好きになりました。もう自分で決まりを守って借りることができるから家族で行ってみたいです。
①知識・技能③態度

○ 感謝の気持ちを手紙に書く。

生活科 (3次)

○ 市立図書館を含め、みんなで使う場所「児童館」「いくとびあ食育花育センター」など、行ってみたい場所を決め、出掛ける計画を立てる。
○ 自分の決めた場所で自分が決めた活動を行う。
○ パンフレットを紹介し合う。

◆ 図書館司書との交流の場を設定し、次の活動で取り組みたいことを問う。
【働き掛け1】

◆ 「ほんぼーと」の館内図を基に、どのルートに行くかを問う。
【働き掛け2】

◆ 「ほんぼーとのヒミツ発見ツアー」の場を設定する。
【働き掛け3-①】

◆ どのようなヒミツを見つけたのかを問う。
【働き掛け3-②】

◆ 「ほんぼーとのヒミツ発表会」を行い、分かったことと大切にしたいことを問う。
【働き掛け4】

◆ ほんぼーとで働く人へ手紙を書く場を設定する。

◆ 身の周りにはどのような「みんなで使う場所」があるかを問う。

◆ 施設に行く時間を設定する。
◆ 自分のお気に入りの場所について、パンフレットを作らせる。

15 Q
5 時間

9 Q
3 時間